

理由

現在の東京地方に於ける製糖工場、黄本家一ツの他退職年が近づいて
 いる工場は、概して製材能業員は執事しか、夜の暗黒に於て這を働いて
 尚且つ生活は苦しいものがあるが、其れは一言に云うと、黄本家の代表者
 よりして政府が行はれてゐる格好である。
 一般無産階級生活に於ては、如き日用品に於ては重税をかけ、然し其の重
 税は戻されなくして君らの豪華生活には、其の職又は工場に働かせられては、
 其れ程の生活苦は落してゐる見よ、一方に於て、少井、少井、其れは其れ
 多くの黄本家の如きは何百万円又は何千万円と云ふ大財産
 を作りてゐるではないか
 我々は働く者に對する生活の保証の要求をすれば、其に働いて
 も働いても喰へない、今日の社会に對して徹底の斗争をせよ、働く
 にも働かぬにない、老後の生活保証の爲め退職年考の要求をす
 るものである

消費組合設置に関する件

本部提出 説明者

金子菊太郎

理由

日本資本主義は最後の段階に上つたのと同じく、主として義戦の危機は、一日と
 近づきつつ、あるが、我等の兄弟同志の、失業者は、パンを食へず、職を失へると
 がいと、この頃には、此等の失業者は、失業を對する、救済は何等果体的とも、其れが
 ば、さやかく、全民衆をばくろし、無産階級の、つさの、解散運動は、徹底の弾圧
 とくだして、このみで、あるが、如き反動期に於て、こそ消費組合の、過激的
 な、要求を認識するものである
 さて、消費組合は、階級闘争の、要成部隊であり、犠牲者の救済並に、党組合加
 入の組織隊であり、又無産階級生活苦に對する、補助隊であり、此の消費組合の、
 完成は、一日も早く、無産階級解放運動の一翼として、我等の、斗争の、陣地、
 其の、陣地を、築き、組織の、拡大、強化の、爲め、に、戦はなくてはならずぬ

実行方法

準備委員会を組織する。(1) 一口指印として、株を募集する事
 其の他、世界体的な問題に、新設更並準備委員一任